

「いいやるか、今でしょ！」
—予備校のコマーシャルで使われたこの一言は昨年の流行語大賞になりましたが、その一言で大ブレイク中の林修先生が、TV番組「林修の今でしょ！講座」でこんな感じの話をしていました。「僕の授業は雑学ばかり。生徒の中にはちゃんと教えてという人もいるけど、僕は雑学、やめませんよ！」

雑学」といふと不必要なものに受け取られがちですが、実はそこに、ゆとりとか豊かさが潜んでいます。予備校で教える大学入試に直結する知識を人間の血肉に例え

「いいやるか、今でしょ！」
—予備校のコマーシャルで使われたこの一言は昨年の流行語大賞になりましたが、その一言で大ブレイク中の林修先生が、TV番組「林修の今でしょ！講座」でこんな感じの話をしていました。「僕の授業は雑学ばかり。生徒の中にはちゃんと教えてという人もいるけど、僕は雑学、やめませんよ！」

雑学」といふと不必要なものに受け取られがちですが、実はそこに、ゆとりとか豊かさが潜んでいます。予備校で教える大学入試に直結する知識を人間の血肉に例え



その4 雜学

文／神元 誠
イラスト／中村奈々子

ラテン／ラテン・アメリカン (Latin / Latin American)

国際競技としてのラテン・ダンスには伦バ、チャチャチャ、サンバ、パソ・ドブル、ジャイブの5種目がありますが、一般にラテン・アメリカンというボレロ、ケンビア、ランバダ、メレンゲ、バチャータ、マンボ、サルサなども含まれます。

◆英語の「ラテン」にはラテン語や古代ローマ人の意味の他、ラテン・アメリカンの意味もあります。北米以南の中部・南アメリカなど、かつて、ラテン語を起源とする言語を持つスペインやポルトガルが征服した国々をラテン・アメリカと称します。

◆ラテン・ダンスが競技種目として現れるのは、手元の資料を見る限りでは1953年のインターナショナル選手権からです。

★ラテン・アメリカンがフランス経由で英国に入ってきたのは1920年代のこと、その基礎確立にはフランス人のピエールの功績が大きい。チューリッヒ大学でエンジニアリングを学んでいた彼は、あるときテニスボールが目に当たって失明したのをきっかけに大学を中退してパリに住み、そこで通ったダンスホールでキューバ、アルゼンチン、スペイン、ブラジルからの移民たちの踊りに接するようになったのがきっかけでラテンの才能に目覚めました。彼のパートナーを務めたドリス・ラベル(Doris Lavelle)はボールルームの女王と言われたジョセフィン・ブラッドリーに対し、ラテンの女王と称され、ピエール自身はエンペラーと称されました。(Concise

意味)の短縮形なので、フィガーニと関係なさそうですし、フィガーの形からも「扇・うちわ」の意味で間違いなさそうです。ついでに、ファンの語源を調べてみると、「穀物」をあおぎ分ける力「うつわ」と出ていました。収穫後の作物からきた言葉なのですね。数年前、£3.00で購入した『A Concise History Of Latin American Dancing In The United Kingdom』という小冊子(写真)があります。内容はタイトル通り、「英國におけるラテン・アメリカン・ダンスの簡単な歴史」で、全28ページ(A5判)しかありませんが、そこにはわずかながらもフィガーニの由来が書かれています。その中の一つ、ファンには「これは、キューバーの」ということで、今回はラテンに関する雑学を書いていきます。ラテンといえば最初に習うのがルンバ。そして、いつまでも飽きを感じさせないのもルンバの大きな特徴ではないでしょうか。そのルンバのベーシック・ステップにファンがありますが、ファン(Fan)を英和辞書で引くと、「扇・扇子、うちわ」と「誰々のファン=熱狂的支援者」の二つが出てきます。でも、後者はFanatic(ファンティック)熱狂的支援者、マニアの

バ人が使っていたエル・アバニコ(E abanico)の直訳です」と書かれています。すなはち、スペイン語エル・アバニコは「扇・うちわ」なので、私たちにはステップが考案されたときからのステップ名を使っていることになります。じつしたステップが考案されたその昔、ステップには名前がなかったもののや、名前があったとしても文書で残されず人々の記憶から忘れ去られたものも数多くあります。じつしたところ、ファンの名前がなかつたものや、名前があったとしても文書で残されたところは大変貴重です。この小冊子に感謝、そして出合えたことに感謝。さて、ファンに開いた形をファン・ポジションと言います。オープ・ヒップ・ツイストの最後もこの形です。ファンには「これは、キューバーの」ということで、今回はラテンに関する雑学を書いていきます。ラテンといえば最初に習うのがルンバ。そして、いつまでも飽きを感じさせないのもルンバの大きな特徴ではないでしょうか。そのルンバのベーシック・ステップにファンがありますが、ファン(Fan)を英和辞書で引くと、「扇・扇子、うちわ」と「誰々のファン=熱狂的支援者」の二つが出てきます。でも、後者はFanatic(ファンティック)熱狂的支援者、マニアの

